

正規品とコピー商品の比較写真

政府広報テレビ「宇賀なつみのそこ教えて！」の8:45～14:50において、以下の製品を実際に比較しているシーンがあります。動画と併せてご活用いただくことも可能です。

【カメラのフラッシュ】



外見上からわかる違いの一つに、LOCKレバーの解除位置が挙げられます。

正規品はLOCKレバーの解除位置が左端位置にあるのに対し、コピー商品は中心寄りの位置にあります。

また、コピー商品は企業の安全基準を満たした商品ではないため、発火、発煙などの被害がある可能性があります。

■ 一般消費者に対する注意喚起ページURL

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 公式ウェブサイト

<https://cweb.canon.jp/e-support/info/150625sl600ex-rt.html>

(別ページが開きます。外部サイトへリンク)

【カメラのバッテリー】



外見上からわかる違いの一つに、パッケージ左上にあるホログラムが挙げられます。正規品は本物のホログラムが貼ってあるのに対し、コピー商品はこれに似せたシールが貼ってあります。

また、コピー商品は一定の品質基準を満たした保護装置を付けていない場合が多いため、コピー商品のバッテリーを使用したり充電したりすると、使用したデジタルカメラ等が正常に動作しなかったり、異常な発熱や液漏れ、発火、破裂などの原因となることがあります。

■ 一般消費者に対する注意喚起ページ URL

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 公式ウェブサイト

<https://cweb.canon.jp/e-support/info/battery-anno.html>

(別ページが開きます。外部サイトへリンク)

■ 参考 各国販売会社での啓発ページURL

Canon U.S.A. Inc. 公式ウェブサイト

※どちらが本物かをあてるクイズも掲載されています。

<https://www.usa.canon.com/internet/portal/us/home/explore/product-showcases/about-counterfeits>

(別ページが開きます。外部サイトへリンク)

正規品とコピー商品の比較写真

【バドミントンのシューズ】



外見上からわかる違いに、企業マークや靴裏から見えるカーボン等が挙げられます。正規品はシューズにはっきりとした企業のマークがあるのに対し、コピー商品にある企業マークはにじんでいます。

また、靴裏中心の黒い部分を見てみると、正規品からカーボンが見えますが、コピー商品はカーボンを模した紙をプラスチックで覆っていることがわかります。正規品のシューズは簡単には折り曲げられない程頑丈にできていますが、コピー商品は簡単に折り曲げてしまうことができます。

【バドミントンのラケット】



外見上からわかる違いの一つに、剣先キャップの側面に貼られているホログラムが挙げられます。正規品は簡単には剥がせない本物のホログラムが貼ってあるのに対し、コピー商品は簡単に剥がれてしまうホログラムに似せたシールが貼ってあります。

また、正規品は強度の高いカーボンで作られているため頑丈ですが、コピー商品は低品質のカーボンでできている上、使用しているカーボンの量が少ないためラケットが折れやすくなっています。

■ 一般消費者に対する注意喚起ページURL

ヨネックス株式会社 公式ウェブサイト

<https://www.yonex.co.jp/badminton/news/2019/09/1909041200.html>

(別ページが開きます。外部サイトへリンク)